小鹿野町社会福祉協議会

第114号
令和4年3月1日

社協だより

小鹿野デイサービスセンター

デイサービスセンターの利用者様で分担して一枚の大きなちぎり絵を完成させました。今年の寅年にちなんだ素晴らしい虎の絵ができあがりました。寅は『決断力と才知』の象徴としての意味もあり、縁起物として大切にされています。

目次～CONTENTS～

◆令和３年度赤い羽根共同募金運動実績報告… Ｐ２
◆令和3年度歳末たすけあい募金運動実績報告… Ｐ３
◆小鹿野町老連ラジオ出演・義援金報告…… Ｐ４
◆赤十字会員増強運動月間…… Ｐ５
◆支え合い地域づくり発表会…… Ｐ６・７
◆デイサービスセンターだより…… Ｐ８・９
◆いきいきサロン通信…… P10
◆ハッピー・パートナー、お知らせ… P11・P12

じぶんの町を良くするしくみ。 赤い羽根共同募金

◆ 社協だよりは、赤い羽根共同募金の分配をうけて発行しています。◆

令和３年度
赤い羽根共同募金運動実績報告

募金総額　1,293,489円

令和３年10月１日から赤い羽根共同募金運動を実施いたしました。寄せられた募金は、埼玉県共同募金会へ全額送金いたしました。各行政区長・町民の皆さま、企業・団体等の方々に温かいご協力をいただきありがとうございました。結果をご報告いたします。

令和３年度　赤い羽根共同募金地区別募金実績額

（単位：円）

行政区	金　額	行政区	金　額	行政区	金　額	行政区	金　額
小鹿野　1	25,200	長　若　1	9,600	三田川　3	15,600	倉　尾　7	6,600
2	66,900	2	6,300	4	12,300	8	6,000
3	63,000	3	15,300	5	5,400	小　計	51,000
4	9,300	4	7,800	6	12,000		
5	2,700	5	7,500	7-1	5,100	両　神　1	30,300
6-1	22,500	6	11,700	7-2	1,800	2	33,600
6-2	22,800	7	6,900	8	3,600	3	27,300
7	30,900	8	4,500	9	6,300	4	30,000
8	52,500	9	6,300	10	9,000	5	12,600
9	21,000	10	11,700	11	7,800	6	10,200
10	30,000	11	9,900	12	7,500	7	7,800
11	59,400	12	5,700	小　計	176,400	8	4,200
12-1	27,300	13	11,700			9	18,300
12-2	42,900	14	6,600	倉　尾　1	8,700	10	21,000
13	37,500	小　計	121,500	2	7,200	11	12,900
14-1	9,600			3	6,600	12	10,500
14-2	12,000	三田川　1-1	27,300	4	6,000	13	6,300
15	7,800	1-2	43,800	5	5,400	小　計	225,000
小　計	543,300	2	18,900	6	4,500	合　計	1,117,200

新型コロナウイルス感染症の流行が長期化し、日常生活のあらゆる面に深刻な影響が出ていることから、令和３年度共同募金運動では、社会的な孤立の防止や日常生活に困難を抱える家族、経済的困窮者を重点的に支援します。小鹿野町社会福祉協議会に一定額が配分され、ボランティア団体活動、青少年の健全育成、社協だより発行などに活用させていただきます。

職域募金実績額

（順不同、敬称略）

企業・団体名	実績額
株式会社秩父富士	47,675 円
株式会社リテラ	31,782 円
小鹿野町役場	49,232 円
国保町立小鹿野中央病院	19,631 円
小鹿野町社会福祉協議会	8,076 円
カード・バッジ売上・個人募金	19,893 円
合　計	176,289 円

令和３年度 歳末たすけあい募金運動実績報告

募金総額　1,278,439円

皆さまの温かいお気持ちに心よりお礼申し上げます。

令和３年度　歳末たすけあい募金地区別募金実績額

（単位：円）

行政区	金　額	行政区	金　額	行政区	金　額	行政区	金　額
小鹿野　1	16,800	長　若　1	6,400	三田川　3	10,400	倉　尾　7	4,400
2	44,800	2	4,200	4	8,200	8	4,000
3	42,000	3	10,200	5	3,600	小　計	34,000
4	6,200	4	5,200	6	8,000		
5	1,800	5	5,000	7-1	3,400	両　神　1	20,400
6-1	15,000	6	8,000	7-2	1,200	2	22,600
6-2	15,200	7	4,600	8	2,400	3	18,200
7	20,600	8	2,600	9	4,200	4	20,000
8	25,000	9	4,200	10	6,000	5	8,400
9	19,400	10	7,600	11	5,200	6	6,800
10	30,000	11	6,600	12	4,800	7	5,200
11	39,600	12	3,800	小　計	118,000	8	2,800
12-1	18,200	13	7,800			9	12,200
12-2	28,600	14	4,400	倉　尾　1	5,800	10	14,000
13	25,000	小　計	80,600	2	4,800	11	8,600
14-1	6,400			3	4,400	12	7,000
14-2	8,000	三田川　1-1	18,600	4	4,000	13	4,200
15	5,200	1-2	29,400	5	3,600	小　計	150,400
小　計	367,800	2	12,600	6	3,000	合　計	750,800

職域・個口大口募金実績額

（順不同、敬称略）

企業・個人・団体名	実績額
虹の会	10,000 円
民生・児童委員協議会	21,615 円
小鹿野仏教連合会	45,000 円
浅見初江	60,000 円
サンレディスおがの	10,000 円
小鹿野町役場職員互助会	30,000 円
株式会社秩父富士	127,795 円
西秩父ライオンズクラブ	50,000 円
両神興業株式会社	140,000 円
柴﨑社中	10,000 円
黒田亮	10,826 円
ヘルパー・コスモスの会	10,000 円
匿名	2,403 円
合　計	527,639 円

配分の実績

配分先	世帯数・人数	配分額
①在宅要支援者世帯		
(1) 母子・父子世帯	15世帯	168,000 円
(2) 在宅の寝たきり高齢者世帯	9世帯	63,000 円
(3) 心身障害者世帯	37世帯	265,000 円
(4) その他の世帯	8世帯	54,000 円
(5) 単身高齢者世帯（予備含）	440世帯	605,440 円
計	509世帯	1,155,440 円
②その他		
社協だより発行		180,675 円
その他事務		208,835 円
計		208,835 円
合　計		1,364,275 円

老人クラブ連合会 FMラジオ『ちちぶエフエム』に出演しました！

ファイトちちぶ！スポーツ応援隊
土曜日19:00~19:55

秩父地域で頑張っているスポーツ関係者に活動について伺います！理学療法士と一緒に、体のメカニズムやストレッチ方法などもまじえて思わず体を動かしたくなるスポーツ番組！

小鹿野町老人クラブ連合会のグラウンドゴルフ活動について、小菅髙信会長と入澤民雄副会長により熱く、楽しく語っていただきました。台本がない中、スラスラとお話しいただくお二人の姿に、ラジオ局の方々や理学療法士の小林さんも舌を巻いておりました！お疲れさまでした！

さっそく、ラジオを聞いていた宮代町グラウンド・ゴルフ協会の方から応援メッセージが届きました！

２月26日の小菅髙信会長と黒澤純男副会長が出演した様子は、次号でご報告します。

義援金の報告

地震や豪雨等自然災害や大規模火災により甚大な被害が発生し、被災された方々への救援、復興活動を支援するため義援金を受付けております。皆さまより温かいご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。前号から２月10日までの経過をご報告いたします。

義援金名称	合計	受付期間
令和３年７月大雨災害義援金	総額 ５７，２３７円	令和３年１２月２８日で受付を終了しました。ありがとうございました。
令和３年台風第９号等大雨災害義援金	総額 ２９，１０２円	
令和３年８月大雨災害義援金	募金箱（５か所） ３，５９５円	令和４年３月３１日まで
令和３年長野県茅野市土石流災害義援金	募金箱（社協前） ２４，３０５円	令和４年３月３１日まで
2022年トンガ大洋州噴火津波救援金	募金箱（社協前） １１５円	令和４年３月３１日まで

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社に全額送金します。日本赤十字社を通して、被災県に設置される義援金配分委員会で定める配分基準に従って全額が被災者へ届けられます。

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

救うを託されている

赤十字会員増強運動月間

日本赤十字社では毎年５月を『赤十字会員増強運動月間』としています。各行政区長をとおして一世帯あたり200円の寄附金をお願いしておりますので、活動へのご理解とご協力をお願いいたします。また、寄附金とは別に会員（会費2,000円）の募集も行っておりますので、各行政区長へお申し出ください。

皆さまから寄せられた寄附金は、自然災害等の災害救護、支援活動を始め、ボランティアの育成やいのちと健康を守るための活動など、県内の各地区、分区へ交付され活動資金に使われます。

赤十字をはじめて知る方へ

あなたの手となり
ぬくもりとなり

赤十字は、国内外の**災害（地震や台風など）の現場に駆けつけ、いのちを救うための医療や看護の支援**を行っています。

普段は赤十字の病院に勤めている**医師・看護師・助産師・薬剤師**や赤十字の活動に賛同する**ボランティア**などが駆けつけます。

写真：国内の災害救護活動の様子

皆さまからのご寄附により支えられており、救護班の育成や救援物資をお配りするための費用に役立てられています。

こんにちは！

小鹿野町赤十字奉仕団です。

奉仕団は、赤十字の使命とする人道的な活動を身近な社会の中で実践しようとする人々が集まって結成されたボランティア組織です。全国の市町村ごとに組織されています。

日本赤十字社埼玉県支部より、保管庫が配備されました

日本赤十字社埼玉県支部より保管庫が配備されました。赤十字会員増強運動で寄せられた会費の配分によるもので、３カ年ごとに計画を立てて市町村の希望により物品を配備するものです。

小鹿野武道場（三田川）の敷地内に設置いただいた保管庫は、災害時に必要な物品を保管しております。

生活支援体制整備事業

支え合い地域づくり発表会

～今だからこそ大切なつながりづくり～

小鹿野町社会福祉協議会では、町民の皆さまと一緒に、誰もが安心して住み続けられる地域の実現をめざして、地域福祉活動を推進しています。コロナ禍で人々のつながりが疎遠になっている今だからこそ、改めて人と人のつながりの大切さを感じています。町内で活動に取り組まれている方々の発表会を予定しておりましたが、会場での開催を中止しました。講演と活動発表を録画し、動画配信予定です。一部をご紹介いたします。（動画配信は3月中を予定）

講演「地域づくりとつながりづくり」
講師　埼玉県社会福祉協議会　柳澤　里佳　氏

いつまでも健康・元気でいたい！健康長寿の秘訣
①社会性があって②毎日よく動き③肉料理を食べる

社会とのつながり（社会性）を失うことで、活動量が減り、気力が衰え、食べることも大変になり、栄養不足で体力も落ちます。社会性を維持することが、実は健康づくりや介護予防につながっています。

コロナ禍で社会的孤立感を感じている人が増加

新型コロナウイルスで地域づくりはどうなる？

このような状況下でも、身体的距離を保ちながら（感染対策）、人とのつながりは維持することが大切！

つながりのある地域づくり

心の距離はそのまま

県内の支え合いの活動や取組例も紹介

第１発表者

「いつのまにか、かかしの笑い草」
小鹿野第２区長　黒沢　裕幸　氏

自由に誰でも立ち寄れる集いの場「かかしの笑い草」は、温かい雰囲気に訪れる人が後を立ちません。

最初は、精米機を設置しただけだったが、訪れる人のことを考えて雨よけの屋根を作った。野菜の無人販売所を作ってみたり、自動販売機を置いてみた。いつも遊び心を忘れずに、訪れる人と楽しみながら色々工夫を重ねていると、誰もが立ち寄れる「かかしの笑い草」になっていった。こんな時期だからこそ「笑顔」や「楽しい」ことが大切と、地域のことを考えて活動をしている。

訪れる皆さんは、この場所をとても大切にしていて笑顔でとても楽しそうです。
どこかに行く場所がある。人のつながりがあることは、心や体の健康にも良い影響があります。

第２発表者

「悩みながらのコロナ禍の活動」
精神障がい者を守る会よもぎの会
会長　新井　明子　氏

よもぎの会は、精神障がい者の方の地域の暮らしを支援するボランティア団体で、平成７年に発足し会員は現在８名です。会の主な活動は、ふれあい作業所への協力、個別の見守りや声かけ、交流会（お茶会）への協力です。

毎月行っていたお茶会は、突然のコロナ禍で中止や延期になってしまった。
新型コロナウイルスの感染は怖いし、集まるのも怖い。休みにした方がいいのか？このまま活動を行う意味があるのか？とかなり悩み、休むこともありかと思うようになっていた。しかし、自分たちを待ってくれている人もいると感じた。

コロナ禍で活動を続けることに迷いや不安を感じている方が大勢います。人とのつながりに制限が生じている今だからこそ、人とつながりを持ち続けることの大切さを改めて感じます。

第３発表者

「地域で取り組む健康づくり」
集落支援員　淺香　繁　氏

上郷健交サロンや上郷花の会などを立ち上げ、積極的に健康寿命を伸ばす取り組みを地域の中で行っています。

地域や個人が弱まっていく様子を見ていて「何もしないで、成り行き任せでいいのか？」と強く感じていた。地域で人が集まれば、楽しくなる。活気も出てくる。みんなで話し合えば、解決できることもあると、機会があるごとに伝え続けている。地域のことや自分の健康づくりのことなどを、みんなでできる範囲で、できることをしようと声をかけている。

※コロナ禍前の写真です。

上郷健交サロンの目指すもの

健
- こじか筋力体操、ペタンクで体力の維持向上
- 研修会・話し合いで健康意識の向上
- 健康寿命を伸ばす

交
- 地域の交流を深め
- 助けあい支えあい住んで楽しい地域づくり

暮らしている地域の将来も守りたい。次に引き継ぎたい。と花の会は桜やもみじ等の苗木を植えています。

小鹿野・両神デイサービスセンターでは、利用者様と職員の体調管理を配慮し、感染症対策に取り組んでいます。自宅での体温測定などご協力いただきありがとうございます。引き続き、どうぞよろしくお願いします。

新たに機能訓練に取り組んで、早一年が経ちました。

昨年４月から新たに取り組んでいる機能訓練は、身体機能を活用し、利用者様がご自宅においてトイレに行く、お風呂に入る、掃除・洗濯などをするなど、**生活機能の向上**を目的として行われます。

「趣味を続けたい。」「畑仕事をできるだけ続けられる体づくりをしたい。」など、ご自宅での生活をより安全に安心して生きがいを持って暮らし続けられることを目指しています。

ご利用いただいている利用者さまの感想

●みんなと一緒にできるので「自分もやらないと！」という気持ちになる。●効果があり、思ったより体が動くようになった。●初めは時間がかかり大変だったが、スムーズにできるようになった。●おかげさまで変わりなく過ごせて、これからもよろしくお願いします。●身体を動かす機会が持てるので良いと思う。●そんなに大変ではないので、これからも続けられそうです。●上手に体が動かせなく申し訳ないですが無理なく行えています。●お通じがよくなって、食事も美味しくなった。●風邪を引かなくなった。●膝痛がよくなった。

職員の感想

●利用者様が真剣に機能訓練に取り組んでいただき、効果が出てきた時は嬉しいです。●リハビリの先生と連携し話を伺うことができ、とても参考になった。●利用者様の声を励みに生活機能の向上を目指して行っていきたいです。●映像を見ながら行うので耳の遠い方も参加できます。●既往歴など再確認でき、自宅での様子が把握できました。

ケアマネジャーの感想

●気持ちが明るくなった方やご自分の身の回りに関心が出てきた方もいらっしゃいます。●足取りが軽くなったように感じます。●ご家族より「散歩の時、歩くスピードが速くなった。」「体力がついてきた。」と伺っています。●意欲的に行っていて、ケアマネがご自宅に訪問時に「こうやってるんだ。」と実際に体操をして見せていただきました。●利用者様が「疲れるけど楽しい。」と笑顔でおっしゃってます。●最初は嫌がっていた方が、最近では「これはいい。」と感想が変わったようです。●姿勢がしっかりしてきたように感じます。（歩き方が以前よりきれいになりました。）

お一人お一人の暮らしの様子や目標を伺いながら、丁寧に進めております。ご希望の際は、担当のケアマネジャーさんにご相談ください。

デイサービスセンターでの過ごし方の巻

皆様の笑顔を守りたい！

感染対策！ いま、できることを一つずつ丁寧に。

職員・利用者さまともに
手洗い・手指消毒を確実に

１ケア１手指消毒
ケアごとに手指消毒。
携帯用ポーチを全職員に導入

送迎前の検温
来所後の看護師の体調確認

ドアノブなど手の触れる
ところの消毒・清掃

定期的な換気
間隔の確保

ゾーニングの工夫
静養室の設置

どれも基本的なことですが、確実に毎回実施することが大切です。利用者様やご家族様に安心してご利用いただけるように、職員一同努めております。

いきいきサロン通信

体を動かす機会は減っていませんか？感染対策を取りながら
いきいきサロンを開催しました。その様子を一部ご紹介します。

輪投げ大会

輪投げを楽しみ
ながら全身運動

音楽ケア体操

音楽に合わせて
体を動かします。

認知症予防音楽ケア体操指導員
志賀　佳苗先生

健康講話

保健課より
- フレイル予防
- マスクのつけ方 など

感染症対策実施中

健康サポーターさん等皆さんに会場のアルコール清掃など
ご協力いただきました。ありがとうございました！

福祉有償運送事業

ハッピー・パートナー

利用の際は、**事前に会員登録**が必要です。

移動の不便さに対応するため、福祉車両による移送サービスを実施しています。

【利用対象者】

社協会員で、町内に住所を有し、公共交通機関等を利用して単独で移動することが困難な方で、次の要件のいずれかに該当する方。

●介護保険法の要支援・要介護認定、事業対象者認定を受けている方
●障がい者手帳をお持ちの方　●その他障がいを有する方　など

【予約制】 原則１週間前にはご予約ください

【利用時間】 午前８時から午後６時（時間外利用は要相談）

【基本料金】 距離制　３Km未満　300円、３Km以上10Km未満　500円、
10Km以上30Km未満　1,000円（以後10Kmごとに500円加算）

【待機料金】 10分につき200円

【付き添い】 重度の障がいその他介護が必要な方については、必ず付き添い者をお願いします。
（付き添い者１名の利用料金は発生しません）

【運休日】 祝日及び年末・年始（12月29日～１月３日）

【移動範囲】 **埼玉県内**
（主な移送範囲は小鹿野町内及び秩父郡市内とし、
出発地か目的地のどちらかが小鹿野町内とします）
※他市町から他市町への移送不可。

車いすのまま乗車できます。

運転ボランティア募集中

福祉有償運送事業「ハッピー・パートナー」にご協力いただける方（運転手）を募集しています。

空時間で活躍できます！

朝７時30分から18時30分の間で都合のよい時間で活動いただいてます。

運転に関する要件

●普通自動車２種免許
※２種免許がない場合は、移送サービス運転協力者認定講習会（２日間）を受講する必要があります。
講習にかかる参加費及び交通費は**当会で全額負担**します
１日目（座学）彩の国すこやかプラザ（さいたま市）土曜日
２日目（実技）県民活動総合センター（伊奈町）平日
●過去２年間に運転免許が停止になっていない方
●心身ともに健康なおおむね70歳未満の方

運転協力に対する謝礼

１か月の活動状況により、１時間あたり940円の謝礼を当会よりお支払いいたします。

社協からのおしらせ

「声の広報」のカセットテープ貸し出します

目の不自由な方、高齢のため細かい字が見えづらくなった方のために、町広報誌「広報おがの」の記事を録音したカセットテープを貸し出しています。

車いすの貸し出しています

町民の皆さんを対象に、車いすを１週間を限度として無料で貸し出しています。外出の機会等にご利用ください。

必要なかたに生理用品を無料でお渡しします

コロナ禍が長引く中、さまざまなご事情で生理用品のご用意が大変なかたが増えています。生理用ナプキンを無料でお渡ししています。お気軽にお立ち寄りください。

対象：町内にお住まいのかた

温かいお気持ちありがとうございます

地域福祉に役立ててほしいと次の方々より寄附をいただきました。

R3. 6.24	埼玉県土建一般労働組合秩父支部 様	2,291円
R3.11.17	髙橋　衛一 様	6,747円
R4. 1. 4	黒澤　利一 様	不織布マスク
R4. 1.14	〃	トイレットペーパー
R4. 1.12	匿名希望 様	紙おむつ・パット
R4. 1.20	一般社団法人秩父法人会青年部会 様	40,000円

お寄せいただいた寄附は、その趣旨にそって有効に活用させていただきます。

アルミ缶の回収

ふれあい作業所では、アルミ缶の回収をして、活動資金の一部に充てています。アルミ缶回収にご協力をお願いします。

作業所前に回収かごが置いてあります。
いつもご協力ありがとうございます！

鹿高ボランティア部

ペットボトルキャップ回収

社協玄関設置BOX回収結果

8月 36,506個
9月 31,003個
10月 15,050個

エコキャップ推進協会へ提供させていただきました

【発行・編集】小鹿野町社会福祉協議会　小鹿野町小鹿野300（けんこう交流館内）
電話　７５－４１８１　FAX　７５－４５６１　http://www.ogano-syakyo.or.jp/